



セラブリッド® マグボトル

CSB-350/500

MB-12F/17F

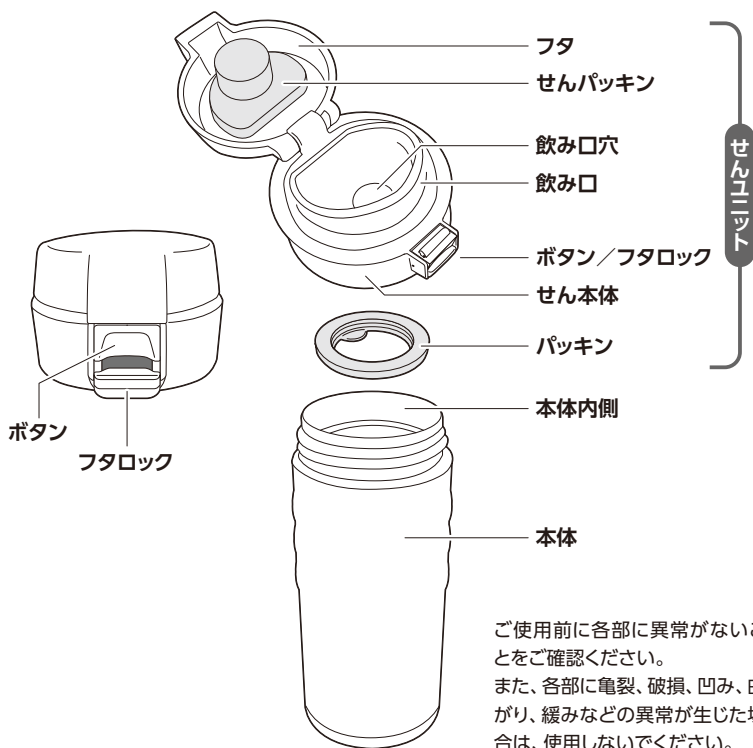
取扱説明書

家庭用

このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、大切に保管してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

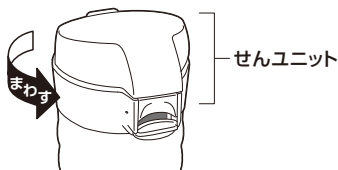


ご使用方法

はじめてご使用になるときは、中性洗剤を用いて洗浄してください。

1 センユニットをはずす

せんユニットを矢印の方向に回し、本体からせんユニットをはずします。



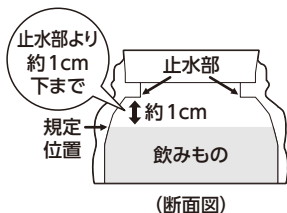
2 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。
入れすぎると、せんユニットを開めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

Point

保温(保冷)効果高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、1~2分予熱(予冷)すると効果的です。

- 予熱(予冷)後は、お湯(水)を捨ててください。



3 センユニットを閉める

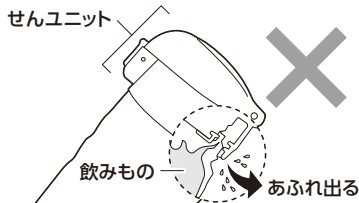
フタを閉めた状態で、せんユニットを矢印の方向に回して確実に閉めます。

- ※ 飲み口・せんパッキングが確実に取り付けられていることを確認してください。
- ※ フタロックがロックされていることを確認してください。



せんユニットを閉めるときは、本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。

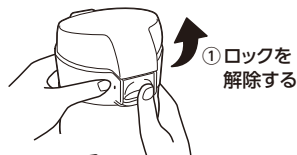
- ※ 飲みものがあふれ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。



ご使用方法

4 飲みものを飲む

① 本体を立てた状態で、フタロックを上へ押し上げ、ロックを解除します。



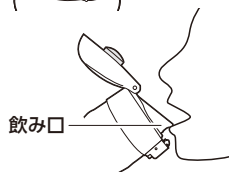
② ボタンを押して、フタを開けます。

傾けた状態でフタを開けないでください。

※ 熱い飲みものが勢いよく出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。



③ 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲んでください。
(熱い飲みものを入れた場合は、やけどに注意してください。)



5 飲み終わったら

① 本体を立てた状態にし、フタを“カチツ”と音するまで押して、確実に閉めます。

② フタロックを押し下げ、確実にロックします。フタロックとボタンの間に赤色が見えることを確認してください。

- フタを開けたまま放置しないでください。
- 飲みものを飲んだあとは、本体を立てた状態でフタを閉じてください。



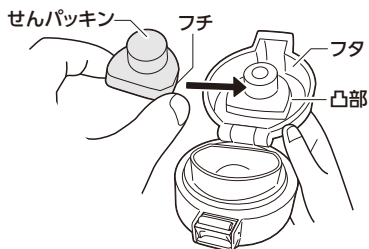
バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、ロック状態であることをご確認のうえ、本体を縦に置いてください。

せんユニットについて

お手入れの際は、パッキン・せんパッキンを取りはずし、きれいに洗ってください。

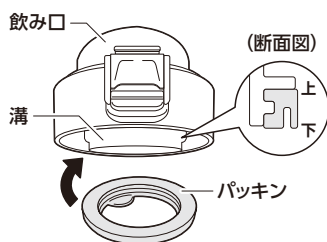
1 せんパッキンの取り付け方

せんパッキンの穴をフタの突起部に合わせた後、全体にかぶせ、せんパッキンのフチがフタの凸部にはまるまで、すきまができないように全周にわたってはめ込みます。



2 パッキンの取り付け方

上下の方向を確認し、飲み口の溝に正しく取り付けます。取り付け後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



パッキン・せんパッキンの取り付け位置、方向をまちがえないようにしてください。飲みものが漏れる原因になります。

お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は下表に従って台所用漂白剤(目安:30分)を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名		洗い方	お手入れ方法
せんユニット		<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 × 塩素系漂白剤 	フタを開けた状態できれいに洗い、数回振った後、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。 ※ パッキン・せんパッキン以外のせんユニットは分解できません。
パッキン せんパッキン		<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ○ 塩素系漂白剤 	せんユニットから取りはずし、きれいに洗い、十分乾燥させてください。 お手入れの後は、パッキン・せんパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。【➡P.4参照】
本体	内側	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 × 塩素系漂白剤 	ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分乾燥させてください。 漂白剤を使用する場合は、せんユニットを取り付けしないでください。 ※ 本体の内圧が上がり、せんユニットが飛び出すなど危険です。
	外側	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い × つけ洗い × 酸素系漂白剤 × 塩素系漂白剤 	きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。

お手入れ上の注意



お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 煮沸はしないでください。
* 熱により部品が変形し、漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。
- 食器洗い乾燥機などは使用しないでください。
* 熱により部品が変形し、漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。
また本体の塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。
- 本体は水中に放置しないでください。
* すきまに水が侵入し、さびや保温・保冷不良などの原因になります。
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
* さびや傷・故障などの原因になります。
- パッキン・せんパッキン以外は塩素系漂白剤を使用しないでください。
* さびや保温・保冷不良などの原因になります。
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
* 塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。

不具合が生じたときは

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

こんなときは	ご確認ください	直し方
飲みものがもれる	せんユニットは確実に閉まっていますか？	せんユニットは、最後まで確実に閉めてください。【➡P.2参照】
	フタロックがされていますか？	フタを閉めてから、フタロックを押し下げて、確実にロックをしてください。【➡P.2参照】
	パッキンは確実にセットされていますか？	パッキンは必ず取り付けてください。【➡P.4参照】
	パッキンの取り付け位置・方向をまちがえていませんか？	パッキンの位置・方向に注意して確実にセットしてください。【➡P.4参照】
	パッキンに異物などはついていませんか？	異物などがついていている場合は、確実に取り除いて下さい。
	飲みものを入れすぎていませんか？	飲みものは規定の量までにしてください。【➡P.2参照】
	せんやパッキンが破損、変形、劣化していませんか？	破損等しているときは、交換用部品をお買い求めの上交換してください。【➡P.10参照】
本体内部が変色した	汚れが付着している	漂白剤を使用し、洗浄してください。【➡P.5参照】
	斑点状の赤いサビが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、せんユニットを付けずに約3時間後に良く洗ってください。
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを、適量入れていませんか？	十分に熱い(冷たい)飲みものを規定位置近くまで入れてください。飲みものの量が少ないと保温(保冷)効果が不足する場合があります。またあらかじめ予熱(予冷)をしておくとお効果的です。【➡P.2参照】
	落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えませんでしたか？	ボトルの真空二重構造が強い衝撃で破損して、真空状態がなくなると、保温(保冷)が効かなくなります。⇒ボトルが破損している可能性があります。お湯をいれて、本体の外側が熱くなる場合は使用しないでください。
飲み物がにおう。本体内側やふた・パッキンがにおう。	汚れが付着していませんか？	お手入れ方法の欄をご参照いただき、洗浄してください。【➡P.5参照】
	飲み物を長時間入れたままにしていませんか？	お手入れ方法の欄をご参照いただき、洗浄してください。【➡P.5参照】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。【➡P.5,10参照】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は
京セラお客様相談室0120-984-009(無料)にご相談ください。

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

警告 ⚠

乳幼児の手の届くところには置かないでください。

また、いたずらには十分に注意してください。

- *取りはずした部品を放置すると、誤飲して窒息する原因になります。
- また、やけどやけがの原因になります。



注意 ⚠

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。

本体の口元に熱いヤカンなどをあてないでください。

- *本体が転倒して、やけどなどの原因になります。また、口元が変形する原因になります。

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。

- 傾けた状態、または顔などを近づけた状態でフタを開けないでください。

*飲みものが急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。

- 本体を急に傾けないで、ゆっくり飲んでください。

*急に傾けると、飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。

- 飲み終わったら、本体を立てた状態にして、フタロックを押し下げ、確実にロックしてください。

*誤って転倒させると、やけどや精密機器の故障、衣類や室内を汚すおそれがあります。

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

*やけどや変形・変色の原因になります。

パッキンを洗った後は、せんユニットを正しく取り付けてください。

【⇒P.4 1 2 参照】

- せんユニットは確実に閉めてください。【⇒P.2 3 参照】

- せんユニットを閉めるときは本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。【⇒P.2 3 参照】

*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

パッキン・せんパッキン以外のせんユニットは分解できません。

ロックされた状態



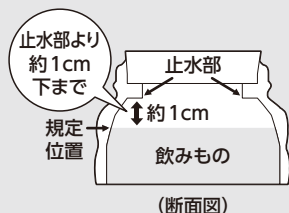
ロックすると、ボタンとフタロックの間が赤色になります。

赤色

安全上の注意

飲みものの量は図の規定位置までしてください。

* 入れすぎると、あふれたり、漏れたり、やけどなどのおそれがあります。



次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

* 内圧が上がってフタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりすることがあります。

●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

* 腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などにより、ガスが発生して内圧が上がリ、フタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりすることがあり危険です。

●お茶の葉・果肉

* すきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

お出かけ前に、念のため本体をゆっくり逆さにして、漏れないことを確認してください。

飲みものはその日のうちに飲みきってください。

* 腐敗や変質の原因になります。長く放置すると、腐敗によりガスが発生して内圧が上がリ、フタが開かなくなったり、飲みものがふき出たり、フタが破損して飛散したりするおそれがあり危険です。

電子レンジでの加熱はしないでください。

* 火花が飛んで、電子レンジが故障する原因になります。また、変形や変色する原因になります。

冷凍庫には入れないでください。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

* 変形・破損して、漏れや保温・保冷不良などの原因になります。

フタやせんユニットを持って運ばないでください。

* 落したり、漏れたりする危険があります。

交換パーツは専用の部品を取り付けてください。【⇒P.10参照】

* 漏れてやけどや、ものを汚す原因になります。

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

* 故障や事故の原因になります。

安全上の注意

本体に飲みものを入れるときは、せんユニットを取り外し、転倒させないように注意してゆっくり注いでください。

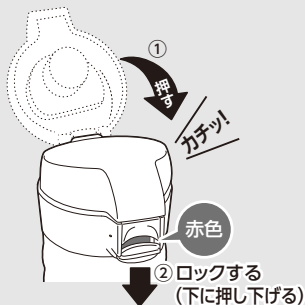
* 飲みものがこぼれ、やけどや、ものを汚す原因になります。

保温性能が低下したときは使用しないでください。

* 熱い飲みものを入れると本体外側が熱くなり、やけどなどのおそれがあります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。

持ち運ぶ際はフタロックを押し下げ、確実にロックしてください。



スマートフォン・パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶときは注意してください。

* 万一の漏れがあった場合、精密機器の故障の原因になる恐れがあります。

本体の底部に貼っている保護シートは、はがさないでください。

* 保温・保冷不良の原因になります。



保護シート

熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わることがあります。

* お出かけ先では、ティーバッグなどのご利用をおすすめします。

ティーバッグを入れたままでせんユニットを取り付けしないでください。

* 漏れの原因になる恐れがあります。

自動車の缶ホルダーを使用する場合は、飲みものを満たした状態に対する強度や安全性をよく確認してから使用してください。

* 強度が十分でなかったり、不安定な場合に、やけどや衣服・車内を汚す原因になります。

自動車の運転中は危険ですので使用しないでください。

* やけどや、けがなどの原因になります。

車内に放置したままにしないでください。

交換用部品のご案内

本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売しています。

交換用部品	容量	対象商品	品番
パッキンセット (パッキン/ せんパッキン)	350ml	コーラルピンク用パッキンセット (CSB-350-BCPK)	パッキンセットBCPKヨウ
		ロイヤルブルー用パッキンセット (CSB-350-BRBU)	パッキンセットBRBU/BTBKヨウ
	500ml	タンザナイトブラック用パッキンセット (CSB-500-BTBK)	
		ローズピンク用パッキンセット (CSB-500-BRPK)	
350ml/ 500ml	ブラック/シルバー用パッキンセット (MB-12F SS/BK、MB-17F SS/BK)	パッキンセットBRBU/BTBKヨウ	
せんユニット (パッキン付き)	350ml	コーラルピンク用せんユニット (CSB-350-BCPK)	せんユニットBCPKヨウ
		ロイヤルブルー用せんユニット (CSB-350-BRBU)	せんユニットBRBUヨウ
	500ml	タンザナイトブラック用せんユニット (CSB-500-BTBK)	せんユニットBTBKヨウ
		ローズピンク用せんユニット (CSB-500-BRPK)	せんユニットBRPKヨウ
350ml/ 500ml	ブラック/シルバー用せんユニット (MB-12F SS/BK、MB-17F SS/BK)	せんユニットBTBKヨウ	

◆せんユニット・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

交換用部品のお求め方法

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。
(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ①販売店 | 京セラ製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ②京セラ応用商品部 | お電話でお申し込みください。TEL 075-604-3462(直通)

◆お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはありません。なお、お客様の個人情報は京セラ(株)にて管理させていただきます。

商品に関する相談・お問い合わせは
京セラお客様相談室へ

TEL 0120-984-009 (無料)
URL <http://www.kyocera.co.jp/>

京セラ株式会社
宝飾応用商品事業部
〒612-8501
京都市伏見区竹田鳥羽殿町6
TEL 075-604-3462(直通)

※本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
※製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。
そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

「セラブリード」は、京セラ株式会社の登録商標です。
© 2017 KYOCERA Corporation